



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 明星電気株式会社

コード番号 6709 URL <http://www.meisei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 潔

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 羽根木 武

TEL 0270-32-1105

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,178	△24.0	17	△83.0	14	△85.3	24	△92.8
24年3月期第2四半期	2,864	6.4	100	5.6	100	13.8	341	437.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 25百万円 (△92.4%) 24年3月期第2四半期 338百万円 (437.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	0.18	—
24年3月期第2四半期	2.85	2.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,903	5,935	59.9
24年3月期	11,113	6,109	55.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,935百万円 24年3月期 6,109百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	—	—	1.50	1.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,000	△11.4	820	△38.8	800	△40.2	720	△50.6	5.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	132,796,338 株	24年3月期	132,796,338 株
25年3月期2Q	4,979 株	24年3月期	612 株
25年3月期2Q	132,792,945 株	24年3月期2Q	116,038,823 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 主要な連結子会社の業績の概要	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の順調な伸びなど前半は景気回復の兆しがみられたものの、円高の長期化や欧州債務危機を背景とした金融市場の不安定さ、さらには中国経済の変調などその後は減速状態が強まり景気は後退局面に入ることとなり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループは本年6月にIHIグループの一員となって以来、協業に基づく事業的なシナジーや販売面での効果を早期に出すべく、宇宙関連分野や防災関連として水門管理などに技術・営業面での関係強化を進めてまいりました。しかしながら、当社グループに係わる前年度の東日本大震災関係の復興対策事業は当年度では縮小傾向にあることや、IHIとのシナジー効果に基づく収益貢献にはもうしばらくの時間を要することになることから、対前年度との比較では売上げ、利益ともに減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比で686百万円(24.0%)減少し、2,178百万円となりました。売上高減少に伴い損益面でも各利益額を減少させる結果となり、営業利益は前年同期に比べ83百万円減少し17百万円となり、経常利益は前年同期に比べ85百万円減少し14百万円となりました。また、四半期純利益については前年同期に比べ317百万円減少し24百万円と他の利益と比べてその減少幅は大きくなっていますが、前年度は、この段階での増益見込みに基づく課税所得の増加と回収可能性の高まりによって、繰延税金資産の計上額を大きく積み増した結果であります。

なお、当社グループの売上高および利益の計上には季節的変動があり、第4四半期連結会計期間に偏る傾向があります。詳しくは(3)連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,210百万円減少しました。主な内容は、資産の部では、現金及び預金の増加(640百万円)、受取手形及び売掛金の減少(2,832百万円)、製品・仕掛品の増加(785百万円)、投資有価証券の増加(109百万円)等によるものであり、負債の部では支払手形及び買掛金が減少(834百万円)し、未払消費税等が減少(142百万円)しています。純資産は、剰余金の配当による減少(199百万円)等で前連結会計年度末と比較して173百万円減少しております。この結果自己資本比率は55.0%から4.9ポイントプラスされ59.9%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想に比べ、当第2四半期連結累計期間の売上高は、通期予想に対しては27.2%の進捗であり、時間の経過に比例して進捗すると仮定した場合の進捗率に比べますと大きく乖離しております。これは、官公庁への納入割合が大きく納期が年度末に偏ることから、第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向が顕著であり、グループの売上高および利益の計上には著しい季節的変動があるためです。第2四半期連結累計期間の売上高も当初の予定通りに推移しており、現段階における進捗率の乖離が直接的に業績に影響を与えることはありません。

なお、前述のとおり、I H I グループの一員として、宇宙関連分野や水門等の制御システムなど I H I グループとの技術・営業面での直接的なシナジー効果を実現させるべく積極的な活動を展開しておりますが、収益貢献は来期以降が中心となることから、平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては前回発表予想を変更しておりません。今後の業績推移に応じて、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	595,978	1,236,222
受取手形及び売掛金	5,872,077	3,039,903
製品	19,030	32,378
仕掛品	513,934	1,286,514
原材料及び貯蔵品	394,771	390,118
繰延税金資産	404,949	457,057
その他	52,075	39,238
貸倒引当金	△1,152	△770
流動資産合計	7,851,663	6,480,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	222,779	226,292
機械装置及び運搬具(純額)	175,606	152,073
土地	2,551,803	2,549,587
リース資産(純額)	49,365	35,875
建設仮勘定	13,271	62,800
その他(純額)	120,171	129,312
有形固定資産合計	3,132,997	3,155,942
無形固定資産		
リース資産	1,633	1,283
その他	29,000	56,416
無形固定資産合計	30,633	57,699
投資その他の資産		
投資有価証券	700	110,150
長期貸付金	1,922	1,562
繰延税金資産	59,402	59,402
その他	60,644	60,180
貸倒引当金	△23,992	△21,796
投資その他の資産合計	98,676	209,498
固定資産合計	3,262,308	3,423,140
資産合計	11,113,971	9,903,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,973,056	1,138,699
未払金	138,204	231,580
リース債務	25,851	21,935
未払法人税等	24,466	18,320
未払消費税等	145,094	2,665
製品保証引当金	145,036	115,559
賞与引当金	267,414	214,438
その他	161,821	85,085
流動負債合計	2,880,945	1,828,285
固定負債		
リース債務	25,147	15,222
退職給付引当金	1,223,234	1,216,957
環境対策引当金	16,870	50,243
再評価に係る繰延税金負債	858,289	857,447
固定負債合計	2,123,541	2,139,870
負債合計	5,004,486	3,968,156
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,996,530	2,996,530
利益剰余金	1,564,426	1,391,053
自己株式	△59	△442
株主資本合計	4,560,896	4,387,142
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△1,342	△51
土地再評価差額金	1,549,929	1,548,556
その他の包括利益累計額合計	1,548,587	1,548,505
純資産合計	6,109,484	5,935,647
負債純資産合計	11,113,971	9,903,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,864,964	2,178,426
売上原価	2,171,678	1,604,086
売上総利益	693,286	574,340
販売費及び一般管理費		
役員報酬	49,529	41,284
従業員給料及び手当	235,864	236,406
賞与引当金繰入額	58,225	60,834
退職給付費用	20,557	34,478
賃借料	45,748	38,659
製品保証引当金繰入額	52,972	14,197
貸倒引当金繰入額	1,930	—
その他	127,512	131,322
販売費及び一般管理費合計	592,341	557,183
営業利益	100,945	17,156
営業外収益		
受取利息	187	41
受取賃貸料	13,846	13,956
その他	4,154	2,984
営業外収益合計	18,188	16,981
営業外費用		
支払利息	2,483	2,648
売上債権売却損	58	509
支払手数料	—	3,939
株式管理費用	5,017	2,980
為替差損	6	156
その他	10,841	9,133
営業外費用合計	18,407	19,368
経常利益	100,725	14,769
特別損失		
減損損失	1,365	2,215
環境対策引当金繰入額	—	33,373
特別損失合計	1,365	35,588
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	99,359	△20,818
法人税、住民税及び事業税	△242,281	△45,266
法人税等合計	△242,281	△45,266
少数株主損益調整前四半期純利益	341,640	24,448
四半期純利益	341,640	24,448

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	341,640	24,448
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△2,721	1,291
その他の包括利益合計	△2,721	1,291
四半期包括利益	338,919	25,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	338,919	25,739
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

当社グループは、通信、電子、電気計測、情報処理等の機器・装置を製造販売する環境計測システムメーカーとして単一の事業を営んでおり、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、報告セグメントは単一でありますので以下に関連情報につき記載いたします。

## ①製品及びサービスに関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

製品機種区分	売上高（千円）	構成比（%）
防災システム分野	1,530,809	53.4
環境計測分野	466,869	16.3
特機分野	211,413	7.4
宇宙機器分野	294,269	10.3
制御システム分野	144,804	5.0
情報通信分野	216,800	7.6
合計	2,864,964	100.0

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

製品機種区分	売上高（千円）	構成比（%）
防災システム分野	409,860	18.8
環境計測分野	694,197	31.9
特機分野	246,180	11.3
宇宙機器分野	248,188	11.4
制御システム分野	294,692	13.5
情報通信分野	285,307	13.1
合計	2,178,426	100.0

## ②地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	売上高（千円）	構成比（%）
国内の外部顧客への売上高	2,754,172	96.1
海外の外部顧客への売上高	110,792	3.9
合計	2,864,964	100.0

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	売上高（千円）	構成比（%）
国内の外部顧客への売上高	2,096,032	96.2
海外の外部顧客への売上高	82,394	3.8
合計	2,178,426	100.0

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

## ③主要な顧客に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

主要な顧客の名称	売上高 (千円)	主要な製品機種区分
気象庁	1,267,507	防災システム分野
応用地質株式会社	213,099	防災システム分野
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	157,781	宇宙機器分野

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

主要な顧客の名称	売上高 (千円)	主要な製品機種区分
気象庁	455,455	防災システム分野
株式会社 NTTドコモ	238,945	情報通信分野

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりです。

期 間	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年同四半期比
	金 額 (千円)	割合 (%)
計	2,964,355	△12.8

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりです。

期 間	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
計	2,607,191	△51.8	2,845,195	△40.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりです。

期 間	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年同四半期比
	金 額 (千円)	割合 (%)
計	2,178,426	△24.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

なお、当社グループの事業は単一事業であるため、生産実績、受注実績、販売実績とも事業の種類別はありません。

## (2) 主要な連結子会社の業績の概要

当社の連結子会社は、当社が100%出資する明星マネジメントサービス株式会社のみです。当第2四半期連結累計期間での当該子会社の売上高は全額が当社の仕入高となっており、また企業グループにおける連結決算において当該子会社の重要性は、金額的にも質的にも僅少であります。

当第2四半期累計期間の当該子会社の売上高は115,872千円、経常利益2,398千円、税引前四半期純利益2,398千円、四半期純利益2,295千円であります。